

街ネタ 小ネタ **緊急企画！地元のむか～しむかしの小ネタ**

今般の事情で「スペースが埋まらない!」との緊急事態を受け、以前から用意!?していた街の小ネタを資料に基づいた紹介ですが一部、私見も入っていますので。お取り扱いはその点お含みを...

松元 地区 **春山**

今は春山の棧敷原にある春山小学校は、で明治5年(1872年)旧松元町で最初に開校された。開校当時は、馬場尻の御仮屋跡にあった。

江戸前期には、**鹿児島藩屈指の牧場で数百党の軍馬が育成**されており、江戸後期には春山郷士などによって開墾され耕地化が進行した。**棧敷原の小高い丘に馬頭観音**があるのはその名残り。敷原一帯には春山野と称する鹿児島藩の牧場があった。春山馬場辺りから南東部山岳地帯には春山狩舎と称する藩直轄の山林があった。関が原で有名な**島津義弘公が3-4歳馬を秘蔵していた場所**なんですって。。。



伊集院 地区 **飯牟礼**

江戸時代の1700年代頃、矢筈岳と諸正岳の山岳とすそ野の原野は野鳥や兎などの格好の狩場だったようです。その名残がこの地に残る「狩集集落」。矢筈岳は**異国船の見張り山**として重要で江戸初期、山頂に異国方火立番所が設置されていた。異国船を発見したら火三つ、海岸に着船したら火二つを立て飛脚で連絡したらしい。また、矢筈岳は山伏の修験場でもあった。

伊集院 地区 **土橋**

鎌倉時代から残る土橋名は、現在の伊集院土橋のほか、現同町竹之山・中川・鹿児島市の石谷・福山一帯を含んでいた広い村だったようです。南部の丘には**土橋城**の跡がありわずかに堀跡があるようですが南北朝時代のこのようです。

郡山 地区 **有屋田**

有屋田上野西方山麓に中世、有屋田氏が拠ったという**有屋田城跡**がありこの城跡から上神殿に通ずる道は絶崖に挟まれた坂道で、山手に入るところに有屋田氏の墓地跡がある。塔二基があり、1650年と刻まれた**庚申供養三重塔**もある。



出所:鹿児島県の地名・日本歴史・地名大系47 1998.7初版 平凡社

新しい 仲間たち **新人さんの自己紹介**

皆さまの「いつもあるふだん通りの暮らしを実現し、きれいな川豊かな海を守る」理念を共にした新しい仲間が入りました。お知りおきくださるとともに、至らぬ点やお気づきの点等ございましたら、よろしくご指導ください。



名前: 淵脇泰介(ふちわき・たいすけ)
趣味: ランニング・DVD鑑賞・献血
抱負: 新たな職種で大きなトラックの運転も不慣れですが、安全第一を心掛けて皆様のお宅の浄化槽を綺麗にできるように頑張ります。



名前: 松ヶ野博志(まつがの・ひろし)
趣味: 音楽鑑賞・温泉巡り
抱負: 異業種からの転職ということで右も左もわかりませんが、一生懸命頑張ります。また、地域の皆様に貢献できるように、早く技術を身に着けたいと思います。



名前: 五十川達也(いそかわ・たつや)
趣味: DVD鑑賞・息子と遊ぶこと(10ヶ月)
抱負: 子供が生まれたことで、心機一転で転職し入社致しました。何事にも「挑戦」の気持ちで頑張りたいと思います。



~~~~~  
5月5日、息子の初節句でした。兜の前に立つ息子。手が滑ってこけては泣く毎日。最近ハイハイのスピードも速く、アッチコッチに行くので目が離せない毎日です。(^^;) 今年、コロナウイルスの影響もあり、家族3人で節句を迎えました。羽織袴の息子を祖父母に見せることが出来ませんでした。来年は皆で楽しい5月5日を過ごしたいです。



# かたいもんそ

第 58号



平成15年5月創刊 「かたいもんそ」は、<http://bunka-inc.jp>にてご覧いただけます。58号は令和2年6月1日より配布開始しています。



社長: 土屋 要九

以前の自然災害で未だにいつもの暮らしが戻っていない方々や今般の新型コロナウイルス発生に伴い不憫を被っている方々へ想いを馳せるとともに、緊迫する中で従事させていただいての医療及びその関係者の皆様に対し感謝申し上げます。

先日、お客様よりお電話をいただきました。「作業後に多くの鉢植えや台を元あった通りに戻している姿に感激しました」との内容でした。浄化槽の周辺には鉢植え、物干し台や庭の木々がたくさんあります。破損させないように一度移動させますが、その後が少しずれるとお叱りをいただくこともあるので、十分に注意しています。わざわざお電話を取ってくださったこのお気持ちにありがたく感謝することでした。また、これからの時期はアブ・蜂やムカデからさされることもありますが、事前に周辺の整頓や成長した木や草を刈ってお待ちして下さるお客様もおいでです。お客様方からのありがたいお気持ちが社員のがんばる気持ちの支えになっています。

この誌面でもご案内しておりましたが、数名の新しい仲間とのご縁がありました。丸3カ月にわたりマンツーマン研修を経て1人でサービスにお伺いいたします。慣れない者がお邪魔するかもしれませんが、従来同様によりしくご指導くださいませ。お気づき点等ありましたらご遠慮なくご指導・ご連絡をください。

ボランティア **八重山ハイキング登山道 清掃ボランティア**

4月30日(木)快晴の中、恒例の八重山登山道の清掃ボランティア活動を行いました。40代から60代の精鋭(笑)5名で、朝9時に登頂開始。例年に比べて倒木は少なく、準備したチェーンソー2台が重荷に...。(泣) 途中には大きな岩を持ち上げる「ド根性タケノコ」や炭焼き窯跡?などを横目に必死に登るおじさんたち。(笑)

息も絶え絶えに頂上へ上ると、「絶景」が待ってました!!桜島はもちろん、かすかに開聞岳も見ることができました。頂上の標識の根元にはなぜか?「天狗のお面」が...。郡山には天狗伝説があるのでしょうか?

少し残念なこともありましたが、頂上で焚き火のあとを発見!中には吸い殻もたくさんありました。あまり人も来ないと思っただけの行動かもしれませんが、山での焚き火は厳禁です。ルールとマナーを守りましょう。下山中には幼稚園の年長さん位の子供2人とお父さんの御一行に遭遇。お互いに気持ちの良い挨拶をかわし、子供たちも登る登山道を少しでも綺麗に整備できたことに充実感を味わうことができました。



作業前



作業後



疲れ切ったおじさん達



桜島と高隅山



炭焼き窯跡



ド根性タケノコ



焚き火は厳禁



天狗様???

## 働く車

弊社では、浄化槽の点検や清掃でお伺いさせていただく車両のほかに、様々な車両が活躍します。主に排水管の洗浄や下水管路の清掃・更生・調査などに使用される車両をご紹介します。



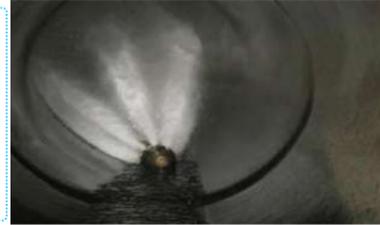
**強力吸引車：**(通称：ダンパー車) 通常使用する「バキュームカー」に比べ吸引力が強く、側溝の水分を含んだ降灰・土砂でも楽々吸引してくれます。

主に、浚渫(しゅんせつ)業務で使用する車両で、下水管路のほか側溝・河川支流・水路・池などの清掃に使われます。



**高圧洗浄車：**排泄物・油脂類の付着した污水管路の中を、強力な水圧で洗浄していきます。

先端のノズルを変えることで、前方の滞留物を破碎しながら自走するもの、噴射角度を変えられるノズルなど、用途に応じて様々に対応できます。



**TVカメラ車：**污水管路の中を調査するカメラ車で、管内の痛んだ箇所や破損箇所・滞留物や異物がないかを確認します。

自走式のカメラや魚眼レンズを搭載したカメラなどを駆使し、管内の隅々まで調査することが可能で、車内でカメラ前後進、角度をコントロールします。



**工作車：**(穿孔車) 污水管路内に侵入した樹木根や肥厚化した油脂・セメント塊などを除去します。

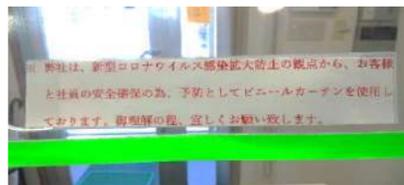
カメラ車で調査した箇所を、特殊な機材を用いて異物の除去します。また、後部の庫内にはエアコンが完備されており、管路更正で使用する部材の温度管理もできるようになっています。



## コロナウイルス対策 本社での対策

スーパーやコンビニではおなじみの光景になりましたが、弊社でもコロナ対策の一環として、玄関前のカウンターにビニールカーテンを使用しています。お客様と社員の安全を守る為、ご理解の程宜しくお願い致します。

このビニールカーテンもホームセンターでは手に入りにくい状況だったようで、マスクをはじめ、様々なものが不足しているのを実感しました。



**がんばろう！**：新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) に関する情報は、刻々と変化しており、残念ながらまだ明確な収束(あるいは終息)の道筋は見えていません。世界保健機関 (WHO) によるパンデミック宣言、世界各国の入国禁止措置や非常事態宣言、そして、世界経済への影響など連日の報道を見ていると、漠然とした不安がのしかかります。日常生活そのものも、不要不急の外出を控えている状況が続きます。県下の小・中・高校などでの臨時休校、さらに大規模イベントなどの自粛も継続が発表され、必要な措置である事は理解はしているものの、「いつもの生活、いつもの週末はしばらく戻ってこないのだろうな」と、悲しい気持ちになってしまいます。今号でも予定していた講習会や懇親会の中止・延期や取材予定先への訪問中止などがあり、編集作業も二転三転しました。そのような中で皆様方にとって少しでも、明るく楽しい記事になっていれば幸いです。「あと少し・もう少し」と思って、前向きにこの難局を乗り越えましょう！

## 男のキャンプ ～第2弾～

今号では、弊社一のアウトドア派の「K」が「夏山キャンプのすすめ」をお送りする予定でしたが、自粛ムードに水を差すことになると思い、急遽、予定を変更し「キャンプで食べた一押し料理を」ご紹介致します。



「ダッチオーブン」分厚い金属(主に鋳鉄製)で出来た鍋で、西部開拓時代に良く使用され、蓋の部分にも炭を置くことで上下から同時に加熱することができ、蓋の部分は単独でフライパンとしても使用できます。重量がある分、圧力鍋としても使用でき、煮る・焼く・蒸すなどこれ一台で全てができる優れたものです。



上記の写真は私の得意料理、「ダッチオーブン料理」煮たり焼いたり蒸したり意外と簡単なんです。ジャガイモ(男爵芋)やサツマイモを入れて30分中火～弱火にかけます。チョー美味い焼き芋が出来上がります。胡椒とバターで、またはマヨネーズで、アメリカ風ならサワークリームでいただきます。また丸美屋の鶏釜飯の素や鮭釜飯の素などを使って御飯を炊くと激ウマな炊き込み御飯ができます。



友人が手に入れてきた伊勢エビの味噌汁。もう・・・言葉にできません。(笑)身の方は炭火で焼いてマヨネーズで食べました。

キャンプ場内に天然の蒸し窯(スメ)があったので、竹籠に若鶏を一匹丸ごと蒸してみました。鶏や野菜の本来の優しい甘みを感じることができる逸品です。味付けはポン酢かレモン塩であっさり・・・。



福岡の友人が作ってくれた、本場福岡のもつ鍋です。これが本場のもつ鍋かと衝撃を受けた逸品でした。

友人に移動式ピザ窯を作った人がいます。やはり釜で焼いたpizzaは美味しいですね～！冷凍ピザにトッピングを付けるだけでも随分と激ウマになります。



## DIYで卓球台製作!!!



新型コロナ禍で学校が休みになり、中々外で遊べない運動不足の子供たちの為に、弊社社員の「S」がDIYで卓球台を製作しました。

材料は架台の部分は家にあった廃材を利用して、ホームセンターで買ったコンパネ(合板)1枚・蝶番2個・百均で買った鴨居に取り付けるフック2個・ネット1枚・家にあった太めのストロー2本。材料費も千円少々で制作できたとの事。小さめに作っている為、室内でも卓球ができ、収納のことも考えて、折りたためる仕様になっています。

テレワークや外出自粛で在宅のお父様もいらっしやると思いますが、ゴロゴロしてるとご家族の方から疎まれますよ～。(笑)この機会にご家族の為にDIYをされると、お子様たちから「尊敬の眼差し」で見られるかも?・・・。(笑)

